

1. 議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名について
日程第2 会期の決定について
日程第3 半田常滑看護専門学校管理組合個人情報保護条例の一部改正について
日程第4 令和2年度半田常滑看護専門学校管理組合歳入歳出決算の認定について

2. 出席議員は次のとおりである（8名）

1番	伊	奈	利	信
2番	都	築	周	典
3番	中	村	崇	春
4番	伊	藤		直
5番	渡	邊	昭	司
6番	鈴	木	幸	彦
7番	竹	内	功	治
8番	加	藤	美	幸

3. 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

管 理 者	半田市長	久	世	孝	宏
副 管 理 者	常滑市長	伊	藤	辰	矢
常滑市福祉部長		中	野	旬	三
常滑市民病院事務局長		小	羽	正	昭
半田市健康子ども部長		竹	部	益	世
市立半田病院事務局長		竹	内	甲	司
会 計 管 理 者		三	輪	象	太 郎
半田常滑看護専門学校	校 長	渡	邊	和	彦
半田常滑看護専門学校	副 校 長	竹	内	珠	枝
半田常滑看護専門学校	事 務 長	大	嶽	浩	幸
半田常滑看護専門学校	副 主 幹	山	田	茂	樹
半田常滑看護専門学校	主 査	有	松	洋	子

○議長（渡邊昭司議員）

皆さん、おはようございます。

ただいまから令和3年第4回半田常滑看護専門学校管理組合議会定例会を開会いたします。ただいまの出席議員は、8名です。

定足数に達しておりますので、ただちに本日の会議を開きます。本日の議事日程はお手元に配布したとおりです。

議事日程に入ります前に、組合管理者から挨拶の申し出がありますので、これを許します。

○管理者（半田市長 久世孝宏）

皆さま、おはようございます。

本日は、皆さまにおかれましては、ご多用の中、ご出席を賜り心から感謝申し上げます。

また、日頃から当組合の運営に関しましては、格別なるご理解とご協力を賜っておりますこと、改めて厚くお礼を申し上げます。

それでは、去る8月3日開催の臨時会以降の本校の近況について、ご報告をさせていただきます。

新型コロナウイルスの新規感染者が過去最多を更新し続ける中、4度目となる緊急事態宣言が発出され、授業や実習、学校行事など多くの取組の見直しが必要となりました。授業をオンライン中心に戻したり、病院実習が一部中止になるなど先の見通しが立たない中で、学校側も対応に苦慮しておりました。

こうした状況を踏まえ、夏休み期間を利用して開催する予定でありました看護学校体験入学と9月に開催する予定としておりました学校見学は、感染防止対策の徹底から中止といたしました。ただし、来校を楽しみにしていた高校生や社会人の皆さまのために、9月23、25日の両日、約50名の方にご参加を頂き、オンライン学校説明会と形を変えて開催いたしました。多くの皆さんが本校を志望するきっかけとなれば幸いです。

また、秋の一大イベント学校祭につきましても、感染対策を講ずることで開催の道を模索いたしました。感染力の強いデルタ株が蔓延し、今後が見通せないため、安全を第一に考え、開催を断念させていただくこととなりました。

一方、学生にとって大切な式典、看護宣誓式につきましても、感染予防対策を実施したうえで、来週18日に執り行います。今回宣誓式を迎えるのは、今年4月に入校し、基礎知識や技術を学んできた40名でございます。看護宣誓式での感動と決意を胸に理想とする看護師像に向けて歩み続けて欲しいと願っております。

なお、この先の感染状況は今なお予断を許さないことから、式典参列者の規模を縮小するとともに、式典時間の短縮などの対応をとることとし、ご来賓の皆さま、組合議員の皆さまにおかれましては、誠に申し訳ございませんが、ご理解をよろしくお願い申し上げます。

次に、来春卒業予定者53名の進路状況についての続報でございます。最終的な進路として決定した内定先の内訳は、32名が半田市立半田病院、13名が常滑市民

病院、8名が母体病院以外という状況でございます。来年2月の国家試験にしっかり準備して、3月には全員が看護師として羽ばたけるように応援をしてまいります。

結びに、本定例会に提出いたします議案は、条例案件と決算案件の2案件でございます。よろしくご審議を頂き、ご議決賜りますようお願い申し上げまして、あいさつとさせていただきます。

○議長（渡邊昭司議員）

これより 議事に入ります。

『日程第1』会議録署名議員の指名についてを行います。

会議録署名議員は、議長において、中村崇春議員、竹内功治議員を指名します。

○議長（渡邊昭司議員）

『日程第2』会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。

今期定例会の会期は、本日1日としたいと思えます。

これにご異議ありませんか。

【異議なしの声あり】

ご異議なしと認めます。

よって今期定例会の会期は、本日1日と決定しました。

○議長（渡邊昭司議員）

『日程第3』議案第4号を議題とします。

当局の提案説明を求めます。

○事務長（大嶽浩幸）

議案第4号、半田常滑看護専門学校管理組合個人情報保護条例の一部改正について、ご説明申し上げます。議案書1ページをお願いいたします。

本案は、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の制定によって、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律及びデジタル庁設置法の一部が改正され、国の情報提供ネットワークシステムの所管がデジタル庁に変更されたことに伴い、条例の一部を改正したいとするものです。それでは、条文について申し上げます。

半田常滑看護専門学校管理組合個人情報保護条例の一部を次のように改正いたします。第32条中総務大臣を内閣総理大臣に、第19条第7号を第19条第8号に、同条第8号を同条第9号に改めます。附則として、この条例は、公布の日から施行したいとするものであります。

以上で説明を終わります。よろしくご審議賜わりますようお願い申し上げます。

○議長（渡邊昭司議員）

説明は終わりました。

これより質疑に入ります。ご質疑ありませんか。

【なしとの声あり】

これで質疑を終わります。

これより討論に入るのでありますが、ただいまのところ、通告はありませんので、討論を省略し、採決します。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

【異議なしの声あり】

ご異議なしと認めます。

よって、議案4号は原案のとおり可決しました。

○議長（渡邊昭司議員）

『日程第4』認定第1号を議題とします。

当局の提案説明を求めます。

○事務長（大嶽浩幸）

ただいまご上程いただきました認定第1号、令和2年度半田常滑看護専門学校管理組合歳入歳出決算の認定について、ご説明申し上げます。

議案書3ページをお願いいたします。

認定第1号は、地方自治法第233条第3項の規定に基づき、監査委員の意見を付して、議会の認定をお願いするものでございます。

それでは、令和2年度半田常滑看護専門学校管理組合歳入歳出決算書をご覧ください。決算書1・2ページをお願いいたします。

歳入歳出予算現額は、それぞれ1億8,139万9,000円に対し、収入済額が1億7,967万3,921円、支出済額が1億7,261万8,864円でございます。

3ページをお願いいたします。

歳入歳出差引残額は705万5,057円となり、令和3年度へ繰り越すものでございます。以下、事項別明細書により歳入の主な内容についてご説明申し上げますので、5・6ページをお願いいたします。

初めに、1款1項分担金の収入済額は、1億4,031万4,000円でございます。組合両市の分担金は、備考欄に記載のとおり、半田市が9,887万9,000円、常滑市が4,143万5,000円でございます。

次に、2款使用料及び手数料、1項使用料の収入済額は、29万8,700円で、職

員等駐車場使用料でございます。2 項手数料の収入済額は、2,924 万 3,960 円で、授業料収入でございます。

次に、3 款 1 項繰越金の収入済額は、923 万 8,274 円で、令和元年度決算における歳入歳出差額を、令和 2 年度に繰越金として収入したものでございます。

7・8 ページをお願いいたします。

4 款 1 項財産収入の収入済額は、22 万 9,125 円で、自動販売機の設置場所貸付に係る収入でございます。次に、5 款諸収入、1 項雑入の収入済額は、34 万 9,862 円で、コピーカード売払収入や新型コロナウイルス感染症対策助成金の収入でございます。

続きまして、歳出の主な内容についてご説明申し上げます。9・10 ページをお願いいたします。1 款 1 項議会費の支出済額は、34 万 1,700 円で、組合議員 9 人分の報酬でございます。次に、2 款 1 項学校費の支出済額は、1 億 7,222 万 6,764 円でございます。内訳として、1 節報酬の支出済額は、288 万 6,569 円で、管理者、副管理者及び会計年度任用職員 2 人分の報酬でございます。2 節給料の支出済額 5,268 万 7,597 円、3 節職員手当等の支出済額 3,834 万 854 円は、教職員 13 人分の給与支給額でございます。11・12 ページをお願いいたします。

4 節共済費の支出済額は、1,762 万 9,740 円で、都市共済組合負担金でございます。13・14 ページをお願いいたします。

10 節需用費の支出済額は、970 万 7,302 円で、消耗品費として事務用品や施設管理用品の購入、燃料費では公用車のガソリン代、印刷製本費では学校案内パンフレットの印刷代、光熱水費では電気代やガス代、修繕料では突発的な不具合に対処した施設修繕費用でございます。15・16 ページをお願いいたします。

11 節役務費の支出済額は、78 万 1,633 円で、電話料金、郵便料等の通信運搬費でございます。17・18 ページをお願いいたします。

12 節委託料の支出済額は、1,066 万 669 円で、消防設備保守点検委託料はじめ 16 件の合計額でございます。19・20 ページをお願いいたします。

13 節使用料及び賃借料の支出済額は、403 万 6,081 円で、情報科学実習室及び教務室等パソコン借上料でございます。

次に、14 節工事請負費の支出済額は、571 万 4,500 円で、空調等操作盤設置工事はじめ 3 件の緊急事態が生じたため、補正予算で費用を計上し、実施したものでございます。21・22 ページをお願いいたします。

17 節備品購入費の支出済額は、312 万 2,330 円で、公用車の買替えや教育用・事務用備品の購入費用でございます。

次に、18 節負担金、補助及び交付金の支出済額は、2,030 万 8,853 円で、組合両市からの派遣職員 3 人分の負担金でございます。職員数の内訳は、半田市 1 人、常滑市 2 人となっております。23・24 ページをお願いいたします。

2 項監査委員費の支出済額は、5 万 400 円で、監査委員の報酬でございます。

なお、3 款 1 項予備費でございますが、当初予算額 50 万円に 162 万 9 千円を増額補正し、委託料及び備品購入費として、102 万 430 円を 2 款 1 項学校費へ充当したものでございます。

続きまして、27 ページをお願いいたします。

実質収支に関する調書でございます。歳入総額 1 億 7,967 万 3,921 円、歳出総額 1 億 7,261 万 8,864 円で、歳入歳出差引額及び実質収支額ともに 705 万 5,057 円となっております。29・30 ページをお願いいたします。

財産に関する調書でございます。まず、1. 公有財産のうち、土地及び建物は、前年度と変更ございません。2. 物品は、公用車の買替えを除き、前年度と変更ございません。続きまして、別冊の令和 2 年度決算に係る主要施策の成果報告書をご覧ください。成果報告書 4 ページをお願いいたします。

項番 2、主要事業についての(1)教育目的・教育課程につきましては、地域住民の保健、医療、福祉に貢献できる看護師を育成するため、年間授業計画によって、卒業に必要な総単位数、97 単位の取得に向けた教育活動を行いました。

続きまして、(3)学生の状況につきましては、入学者数が 38 名で、そのうち組合市出身者数は 15 名で、割合はおよそ 40%となっております。卒業生の看護師国家試験の合格状況では、合格率が 96.9%で前年とほぼ同水準となっております。就職状況では、卒業生 32 名のうち、母体病院へ就職した者は 28 名で、就職率はおよそ 88%となっております。6 ページをお願いいたします。

(4)入学試験の状況につきましては、受験生は 190 名と昨年度より増加し、令和 3 年度入学内定者数は、推薦 25 名、社会人 4 名、一般入学生 11 名となり、定員 40 名を確保しております。(5)新型コロナウイルス感染に関わる対応につきましては、緊急事態宣言の発出、学生の感染者発生に対する当校の対応として、学修機会を確保するためのオンライン授業への切り替えや新型コロナウイルス感染症対策の徹底の両立に取り組みました。(6)学校行事等につきましては、新型コロナウイルスの影響により、海外研修、学校祭、看護学校体験入学などは中止とし、看護宣誓式や卒業式は、規模を例年より縮小して開催いたしました。

説明は以上でございます。何とぞよろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。

○議長（渡邊昭司議員）

説明は終わりました。

これより質疑に入ります。ご質疑ありませんか。

○加藤美幸議員

主要事業の4ページのところで、学生の状況について、お伺いしたいのですが、今回32名が受験をし、31名が合格した。1名看護助手さんという方が就職されたわけですが、その方は、試験には合格しなかった。ということですね。その後、就職した後に国家試験を受けられたのか、その事について伺いたいです。

○事務長（大嶽浩幸）

お手元の成果報告書5ページの一番下段の表をご覧ください。令和2年度32名の卒業生のうち、常滑市民病院に括弧1名と数字を載せてございますが、この方

が、今年国家試験に不合格し、看護助手として就職をされました。その方は、来年2月の国家試験に合格するために、働きながら勉強をして再度試験にチャレンジするという事を伺っております。

○竹内功治議員

成果報告書の6ページにあります、新型コロナウイルス感染症に関わる対応についてという所でオンライン授業を行ったということですが、学生のネット環境というのは、100%全員ネットで見られるという状況でやられているのかと言う事と、こちらの表現ですと1年生は、オンライン、2年生は講堂を利用して授業を行ったと書いてありますが、2年生は、オンラインではなくて、対面でやったのかということ。あと、自己点検評価報告書5ページにオンラインの事が書いてあるのですが、こちらですと、オンライン授業は、開始当初は問題が多かったと記載がありますが、その問題とは具体的に何だったのかということの3点について教えて下さい。

○副校長（竹内珠枝）

まず、2点目のご質問、1年生はオンライン授業、2年生は講堂を利用し、と言うところですがけれども、当校は専門学校ですので、各論的授業は、対面の必要な授業が多くなり、特に2年生は対面で演習を見せたりというところが多くなりますので、出来る限り対面が必要と思われるものを広い講堂で実施する、そして、すべてを講堂ではなく、オンラインで出来るものは、オンライン授業とさせていただきます。

3点目のご質問、オンラインの問題ですけれども、最初にインターネットでオンライン授業が出来るように始めたところ、容量が十分では無かったため、フリーズがあるなど不具合が多くなりましたので、いろいろ改善をしたところ、ほぼ、全員が自宅でオンライン授業を確実に見られるという形になり、改善しつつ実施をしてまいりました。その結果、1点目のご質問にある講堂を利用した2年生を含め、全員オンライン授業を受けられる環境で実施しました。

○竹内功治議員

そういった形でオンライン授業を進めたという事で安心したわけですが、ただ、自己点検評価報告書の5ページですと学生の意見で気が抜ける、授業が詰め込みすぎで早いと、それが課題だと表出されたとありますが、その課題に対してどのような改善を考えられているのか。あと、実習の方で2週間の実習が1週間で、学内で行ったということで、スキルが下がってしまうのではないかと心配があるわけですが、スキルの高さレベルの高さを保つためにどのように取り組まれたかということ。あと、13ページでコロナ化の厳しい中で、看護資格の全員合格を目指すとありますが、去年は1名が不合格ということでありましたが、ここには、指導体制をさらに強化すると書いてありますが、コロナ禍の厳しい状況ではありますが、どのように指導体制の強化を図られるのか教えて下さい。

○副校長（竹内珠枝）

まず、3週間の実習を2週間にして、1週間を学内実習にしたという点に関しまして、どうしても病院の実習期間を確保できなかったため、3年生皆が2週間を確保できるようにし、後は、学内実習で、模擬患者を設定し技術を実施することによって、看護技術は補える形で実施しました。

今後の指導方法に関しましては、登校した日に、確実に技術を練習できるような体制と授業で習得すべき内容が確実に習得できる体制で指導しております。オンライン授業の課題については、どの科目でどのような課題が出ているかを把握しつつ、次の授業に向けての課題とで、スパン的には1週間に1つの科目、次の週末までの課題として実施し、課題の確認をしたという状況になっております。

○伊藤直議員

成果報告書の6ページ(4)について少しお伺いします。応募者数が190名、そのうち合格者数が67名となっております。入学者数は定員40名、辞退者27名となっておりますが、この入学者数40名というのは、どのような選抜の仕方をしたのか教えて下さい。

○事務長（大嶽浩幸）

当校の学生募集要項におきまして、募集人員の割合を定めております。社会人・推薦合わせて概ね5割程度、それから一般入学生につきましても概ね5割程度という一応の基準を設けさせて頂く中で、定員40名という枠があるものですから、学科、面接試験の選考試験の結果をもとに、合否判定を入学試験委員会で議論し、最終的に40名を確保したものであります。

○加藤美幸議員

もう一つだけお伺いします。5ページの就職状況ところで、半田病院、常滑市民病院以外の病院に就職された方が3名おいでなんですが、地域に医療従事者の方が一人でも二人でも確保したいと期待するところがございますが、3名の方がその他の病院で就職されたということで、就職に至る前の就職相談であるとか、1年、2年の時から出来れば地元というような就職の指導はどのようにされているのでしょうか。

○副校長（竹内珠枝）

就職に対しましては、まず、入学時のオリエンテーションでは、基本的に当校の母体は、常滑市民病院と市立半田病院ということをお伝えしつつ、授業の中でも説明していきます。最初は、この3名も母体病院へという希望もありましたが、在学中に家庭の事情というところで、県外へ就職ということに至りました。最後まで迷っていましたが、4月の時点で家庭の事情で県外の方へ就職となりました。

○議長（渡邊昭司議員）

ほかにご質疑ございませんか。

【なしとの声あり】

これで質疑を終わります。

これより討論に入るのでありますが、ただいまのところ、通告はありませんので、討論を省略し、採決します。

本案は、原案のとおり認定することにご異議ありませんか。

【異議なしの声あり】

ご異議なしと認めます。

よって、認定第1号は原案のとおり認定することに決定しました。

これにて今期定例会に付議された事件はすべて終了しました。

よって、令和3年第4回半田常滑看護専門学校管理組合議会定例会を閉会します。

10時2分 閉会